

筑波大学 附属学校教育局
特別支援教育
連携推進グループ

筑波大学附属学校教育局
特別支援教育連携推進グループ

TEL: 03-3942-6923

FAX: 03-3942-6938

E-Mail: snerc@gakko.otsuka.tsukuba.ac.jp

URL : <http://www.gakko.otsuka.tsukuba.ac.jp/snerc/>



〒112-0012

東京都文京区大塚 3-29-1

筑波大学東京キャンパス文京校舎 479

(東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅出口1より徒歩2分)

特別支援教育連携推進グループは、附属特別支援学校5校(附属視覚・附属聴覚・附属大塚・附属桐が丘・附属久里浜)がこれまで蓄積してきた各障害領域(視覚障害・聴覚障害・知的障害・肢体不自由・自閉症)における専門性を共有し、人間系障害科学域と協働することにより、国内外の特別支援教育の推進と発展に向けた情報の発信を行っています。

特別支援教育 教材・指導法データベース

教材・指導法データベースは附属特別支援学校5校のもつ教材・指導法を広く発信し、多様な教育の場での学びを充実させることを目的として構築されました。教材に関する詳細な情報をPC・モバイル端末等から検索することができます。

2020年3月現在、約430教材がアップされており、内200教材は英訳され、英語版の教材・指導法データベースで閲覧することができます。国内のみならず、海外の特別支援教育、インクルーシブ教育の場でも広く活用されています。

筑波大学特別支援教育 教材・指導データベース



スマートフォンからも見やすく!

附属特別支援学校5校の実践交流と発信（5附属連絡会議の開催）



附属特別支援学校5校の連携推進を図ることを目的に、月1回程度情報交換の会議を開いています（5附属連絡会議）。情報交換した内容は、障害種別の特徴や工夫、また、障害種を超えて大切にしたい考え方、応用可能な教材・教具、配慮事項等についてリーフレットにまとめています。これらは、通常の学校、特別支援学級、特別支援学校など、個別の教育的ニーズのある子どもへの指導に広く活用が可能です。

特別支援教育に携わる教員の研修に関する研究

特別支援教育に携わる教員研修における対象・期間・方法を多面的に検討し、様々なニーズに応じた研修プログラムを開発、提供します。研修の企画・実施に加えて、研修の効果を検証していくことで、今後の現職教員研修のさらなる充実に向けた先導的な研修の在り方を検討していきます。また、調査・検証で得られた知見を共有することで、附属特別支援学校間の連携・協働体制の強化にも貢献しています。

特別支援教育における教材・指導法データベースの効果的活用に関する研究

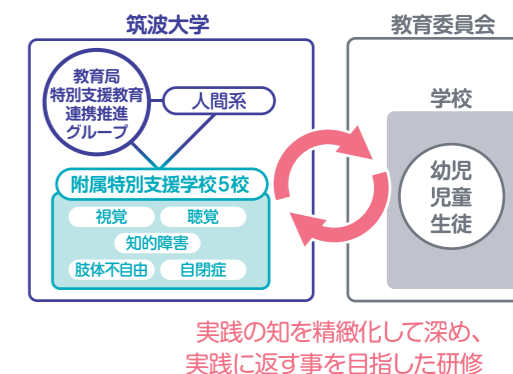
特別支援教育における教材・指導法データベースの特徴や使用状況、改善過程等を整理し、特別支援教育の専門性の維持継承、実践力向上のための活用等、これからの特別支援教育における教材・指導法データベースの効果的な活用について研究を行っています。

教材・指導法データベース書籍化

「筑波大学 教材・指導法データベース」の書籍化を進めています。データベース上の教材と指導法について紹介した『授業を豊かにする筑波大附属特別支援学校の教材知恵袋』（ジヤース教育新社）を上梓しました。

現職教員研修

特別支援教育における専門的知識と実践力に優れた教員の養成を目的として、当グループと附属特別支援学校5校、筑波大学人間系が協働しながら現職教員研修を実施しています。本研修は、附属特別支援学校5校を活用した実践型の研修であること、人間系教員から専門的知識を幅広く学ぶことができることを特色としており、障害種における専門性の向上を目指すコースと特別支援教育に関する総合的な指導力向上を目指すコースの二つを設けています。



免許法認定公開講座

本講座は特別支援学校教諭免許状の4領域（視覚・聴覚・知的障害・肢体不自由）における一種免許状、二種免許状の取得に必要な単位を取得することができます。筑波大学人間系障害科学域の教員と附属特別支援学校5校の教諭が講義を担当し、専門性と実践性の高い内容を提供しています。また、視覚や聴覚に障害がある受講生への情報保障等も行っています。

筑波大学公開講座「特別支援教育における子どもの見立てと教材・指導法の基礎」

特別支援教育の経験の少ない教員等を対象にした公開講座です。附属特別支援学校で使用している教材を用いた演習等を通じて、障害のある子どもの実態把握と指導法の基礎をお伝えします。

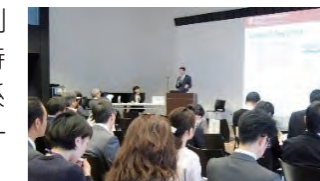


オンライン会議システムによる教員研修

教育委員会等と連携し、当グループおよび附属特別支援学校で実施される公開講座の遠隔配信等により、教員研修を行っています。

セミナー

多様なニーズのある幼児児童生徒の教育の充実を図るうえで、特別支援学校が蓄積してきた専門性を発揮し、活用していくことが期待されています。そのため、当グループでは、年2回、筑波大学人間系インクルーシブ教育システム開発リサーチユニットとの共催セミナーを開催しています。



外部支援、講師派遣等

地域の社会法人や学校、筑波大学附属学校への支援の他、特別支援教育に関する講師派遣、ボランティア育成のための協力等を実施しています。

